

春の不安解消講座の追加講座 レポート
「外断熱の家づくりのポイント」

出席者 6名 (2007/04/28 実施)
講師 日建ウッドシステムズ株
一級建築士 松山謙八氏

はじめに・・・

日本の気候にあった家づくり

「日本は高温多湿の気候」と小学校で習いました。日本の夏は東南アジア共通の高温多湿です。

昔は、冷暖房なしで高床式、冬は十二^{じゅうにひとえ}一重を着て過ごしていました。

現在は、気密住宅で計画的に家をつくります。

実験 1 グラスと冷水で結露の実験



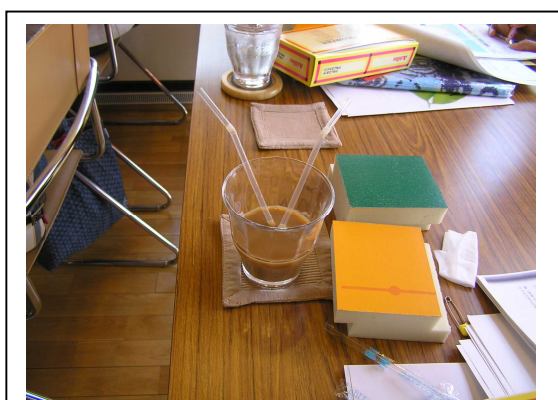
「結露の様子を再現」
「住宅の寿命は結露で決まります」

実験 2 断熱材を水につけての実験



「断熱材に水が含まれるとカビ、ダニの原因になります」

実験 3 ピンで穴をあけたストローで飲むと・・・



「計画換気をしましょう！気密が悪いと穴あきストローと同じです」

実験 4 断熱材にペンで穴を開けてみました



「4種類の外張り断熱材でも強度がさまざまです」

実験のまとめ

「家は断熱性能と機密性能、換気方法と暖房方法が大切です。」

(エアコンより蓄熱暖房がお勧めです。輻射熱をうまく使いましょう。)